

令和4年度（2022年度）

管理事業名	コミュニティ施設事業				総合計画 の体系	大綱 1	人権・市民自治		
						政策 2	市民自治によるまちづくり		
						施策 3	コミュニティ活動への支援		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 2	総務費	(項) 1	総務管理費	(目) 12	地区市民ホール費		
部局名	市民部	予算執行 所属	市民自治推進室						
事業の目的と概要 コミュニティ施設の管理運営により、福祉、環境、文化などの様々な分野の市民活動を支援し、地域コミュニティの活性化を図る。 ・市民ホール管理事業（地域住民で組織された市民ホール運営委員会の指定管理による津雲台市民ホールほか7館の運営） ・地区集会所管理事業（地域住民で組織された地区集会所運営委員会への管理運営業務委託による岸二地区集会所及び北山田地区集会所の運営） ・竹見台多目的施設管理事業（地域住民で組織された竹見台多目的施設運営委員会への管理運営業務委託による竹見台多目的施設の運営） ・市民センター管理事業（民間事業者の指定管理による岸部・豊一・千里丘市民センターの運営及びPFI事業等による千里市民センターの運営） ・山田ふれあい文化センター管理事業（民間事業者の指定管理による山田ふれあい文化センターの運営） ・コミュニティセンター管理事業（地域住民で組織された団体の指定管理等による内本町・亥の子谷・千一・千里山コミュニティセンターの運営） ・コミュニティ協議会助成事業（各コミュニティセンター指定管理者が実施する自主事業への助成金の交付）									

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	指標の定義
自主事業の実施件数	件	545	1,438	2,263	各施設指定管理者による講座・イベント等の自主事業実施件数
利用者満足度	%	57.2	56.3	54.5	施設利用に関するアンケートにおいて「満足」と答えた施設利用者の割合

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】自主事業の実施件数について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施件数2,263件（前年比：825件の増） ・件数の増は、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策を行いながら、可能な限り自主事業を実施したことによるもの。 <p>【成果指標2】利用者満足度について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度：54.5%（前年度：56.3%で1.8ポイントの減） ・利用者アンケートで抽出された意見を速やかに施設の管理運営に反映することにより、令和3年度から引き続き同程度の利用者満足度を維持。 <p>【財務情報に基づいた評価】</p> <p>経常収入については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたものの、感染防止対策を講じながら開館したことで使用料及び手数料が令和3年度から13,353千円増。</p> <p>経常費用については、コストの58.7%を物件費が占めており、物件費のうち、74.9%が各施設の管理運営に係る委託料となっている。経常費用に占める維持補修費の割合は5.3%で、令和4年度に千里丘市民センター屋上防水改修工事15,992千円のような大規模な工事を実施したことによるものである。令和4年度に山田ふれあい文化センター空調設備改修工事を実施したことにより、同施設の老朽化比率が前年度から1.8ポイント低下し、55.9%となったが、その他の施設では0.2ポイントから4.5%ポイント上昇していたため、コミュニティ施設全体としては前年度から1.3ポイント上昇し、52.7%となっている。</p>	
--	--

III 課題と今後の取組

<p>自主事業の実施件数については、新型コロナウイルス感染症に係る制約の緩和をしながら利用者のニーズに応じた講座を開催することで実施件数を増やす。</p> <p>利用者満足度については、ソフト面に関しては利用者アンケートを踏まえた施設運用を進めるとともに、ハード面に関しては施設の計画的な維持補修及び施設設備の計画更新を行う。</p>	
---	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	69,685	63,234	△6,450
未収金	-	-	-	地方債	40,713	33,928	△6,785
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	4,346	4,681	335
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	24,625	24,625	-
有形固定資産	6,999,623	6,982,526	△17,097	固定負債	535,810	560,663	24,853
事業用資産	-	-	-	地方債	268,752	320,224	51,472
土地	3,906,919	3,906,919	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	3,092,704	3,075,607	△17,097	退職手当引当金	45,429	43,435	△1,994
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	その他固定負債	221,629	197,004	△24,625
無形固定資産	1,754	1,724	△29	負債の部合計	605,495	623,898	18,403
インフラ資産	-	-	-	純資産	6,397,847	6,362,086	△35,760
有形固定資産	-	-	-	重要物品	-	-	-
土地	-	-	-	図書館資料	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	出資金	-	-	-
重要物品	1,965	1,734	△230	長期貸付金	-	-	-
図書館資料	-	-	-	基金	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
出資金	-	-	-	その他債権	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	資産の部合計	7,003,341	6,985,984	△17,357
基金	-	-	-	負債及び純資産の部合計	7,003,341	6,985,984	△17,357
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	32,795	38,632	51,985	13,353
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	150	-	△150
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	13,143	10,747	12,547	1,800
経常収入 小計(a)	45,938	49,529	64,532	15,003
給与関係費	68,048	62,888	64,281	1,393
物件費	359,657	369,847	432,622	62,776
維持補修費	39,125	71,071	39,059	△32,013
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	43,525	41,367	38,755	△2,613
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	150,482	151,135	150,392	△742
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	5,259	4,346	4,681	335
退職手当引当金繰入額	△6,338	△1,660	1,853	3,513
支払利息	7,420	6,716	5,356	△1,360
その他	-	4,236	0	△4,236
経常費用 小計(b)	667,178	709,946	737,000	27,054
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△621,239	△660,418	△672,468	△12,051
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△621,239	△660,418	△672,468	△12,051
一般財源充当額	559,455	578,876	636,708	57,832
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△61,784	△81,542	△35,760	45,781

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	49,042	49,529	64,532	15,003
行政サービス活動支出	529,376	560,979	588,266	27,287
行政サービス活動収支差額	△480,334	△511,450	△523,734	△12,284
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	14,213	49,803	133,036	83,232
投資活動収支差額	△14,213	△49,803	△133,036	△83,232
財務活動収入	-	47,500	85,400	37,900
財務活動支出	64,908	65,122	65,338	216
財務活動収支差額	△64,908	△17,622	20,062	37,684
収支差額 合計	△559,455	△578,876	△636,708	△57,832
一般財源充当額	559,455	578,876	636,708	57,832
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【PL】 使用料及び手数料	施設利用に伴う使用料 感染防止対策等を講じながら開館したことによる開館日が増えたことによる増
【PL】 経常収入/ その他	デイサービス負担金10,313千円ほか
【PL】 物件費	山田ふれあい文化センター改修工事117,733千円の一部ほか
【BS】 地方債	山田ふれあい文化センター改修工事に係る市債の借り入れ63,300千円ほか

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者1人あたりのコスト	コスト 2,844円 実績 234,575人	コスト 2,015円 実績 352,392人	コスト 1,493円 実績 493,783人
開館日1日あたりのコスト	コスト 174,471円 実績 3,824日	コスト 135,048円 実績 5,257日	コスト 118,147円 実績 6,238日

分析内容
感染防止対策等を講じながら開館したことで、開館日が増えたと同時に利用者数が回復したため利用者1人あたりのコストと開館日1日あたりのコストが減少した。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	61,196	1,310	7.46
会計年度任用等	9,535		
特別職非常勤	84		
合計	70,815		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		49.5	51.4	52.7	1.3
施設維持補修費比率		0.6	1.1	0.6	△0.5
経常費用対公共資産比率		10.6	11.1	11.3	0.2
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		4.9	5.4	7.1	1.7
一般財源充当比率		91.9	85.6	80.9	△4.7